

「患者の声を届けよう」支援プログラム 応募要項

～患者さんの抱える課題解決に向けたアドボカシー活動を助成～

応募期間：2024年8月26日～9月30日

1. 趣旨

一般社団法人新時代戦略研究所（INES）は、患者・市民が主体となって、あるべき医療の姿を考え、その声が明確に政策に反映されることこそが、最適な医療サービスの実現に繋がると考え、患者団体/患者支援団体を中心に、医療従事者・アカデミア等すべてのステークホルダーが参画する『患者目線で革新的医療政策実現を目指すパートナーシップ（PPCIP）』を立ち上げ、2021年から本格的な活動をおこなってきました。昨今、医療政策に患者や市民が参画することへの関心が高まっています。患者や市民の参画を推進していくためには患者が抱える課題を政策の議論の場に届けていくことが大切です。私たちは、患者・患者支援団体との対話を通じて、自分たちの声を届けたいと考えている患者団体が多くいることを知り、そのような団体の取り組みを支援することも大切なことだと考えています。

本プログラムは、患者アドボカシー活動※のアイデアやプランはあるものの、資金や人材不足などの理由でなかなか実行できない患者団体に対して助成するものです。

また、助成した活動が同じ想いを持ち取り組んでいる患者団体等に共有され、患者さんの声を届ける取り組みが社会全体に広がっていくことを期待しています。

※患者団体が医療政策者をはじめとする様々なステークホルダーに対して、患者さんの立場に立って問題解決に声をあげていく活動を「患者アドボカシー活動」としています。

2. 募集テーマ

患者団体が抱える課題解決に向けた取り組みの中で、以下のいずれか、又は両方に該当する活動を対象とします。患者さんの課題の解決や、ニーズを満たすためにどのような活動を実施したいか、申請書の書式にのっとり具体的な実施計画をご提出ください。

①政策立案者に向けての取り組み

取り組み例

- ・議員向け勉強会の実施
- ・早期診断・医療へのアクセスを促進するための議員訪問計画及び陳情時に使用する資料作成
- ・法改正に向け議員連盟発足を目的とした活動計画
- ・療養環境の改善に向けた要望書の作成及び患者さんの実態を把握するための調査の実施
- ・自治体の医療審議会等へ参加するための枠組み作り

②社会に向けての取り組み

取り組み例

- ・疾患に対する一般の人達の理解や支援を促進するために SNS で使用するショートムービーの制作
- ・一般の人達を対象にした疾患に対する意識調査の実施
- ・疾病に対する理解促進を目的とした一般の人達を対象にしたセミナーの開催
- ・同様の課題を抱えている患者団体同士のネットワーキング作り及び複数の団体が協働で実施する活動計画

3. 応募資格

- ・患者団体、患者家族団体、患者団体の連合体。なお、非営利団体であれば法人格は問わない。
- ・団体の活動実績が3年以上あること
- ・団体の所在地及び活動拠点が日本国内であること
- ・活動の目的が特定の政治、宗教、思想その他の主義・主張を普及させる団体でないこと、また反社会勢力との関係がないこと

4. 助成概要

- ・助成金 1団体当たり 上限120万円
 - *助成金額は、活動内容及び申請金額をベースに選考委員会にて最終決定します。
- ・助成期間 2025年1月1日~12月31日までの1年間
 - *必要に応じて新時代戦略研究所が活動に対する助言や活動の実行にあたっての支援等を行います。

5. 応募受付期間

2024年8月26日～2024年9月30日

6. 応募方法

応募される方又は応募を検討されている方は、患者の声を届けよう支援プログラム事務局 (ppcip@inesjapan.com) までご連絡ください。応募に必要な書類をお送りします。応募の際は、所定の申請書に必要事項を記載し必要書類を PDF にて添付し電子メールにて9月30日までに事務局 (ppcip@inesjapan.com) あてに送付ください。郵送での申請は受け付けません。ご提出いただいた書類は返却しませんのでご了承ください。

応募書類

①申請書

②必要書類

1. 定款又は会則
2. 役員名簿
3. 前年度事業報告書・決算書
4. 当年度活動計画書・予算書

③その他（任意提出）

1. 申請書に記入した活動計画について独自に作成した資料又は追加情報等があればご提出ください
2. 団体概要及び団体の活動内容が分かる資料（記事、ウェブサイト等）があればご提出ください

7. 選考方法及び選考の流れ

社外有識者を含む選考委員会にて審議を行い決定します。

1次選考：書類選考

提出いただいた書類に基づき審査します。結果は、11月上旬に電子メールにて団体宛にご連絡します。

*事務局から追加資料の提出やヒアリングを行う場合があります。

1次選考通過団体向けセミナー

最終選考を前に応募いただいた活動計画をより良いものとしていただくことを目的に

セミナーを実施します。内容に関する助言やアドボカシー活動についてのレクチャーを行う予定です。詳細については事務局より該当する団体宛にご連絡します。

最終選考：プレゼンテーション

1次選考を通過した団体には、12月2日（月）に東京都内で開催される「患者・市民大集会」での最終選考会に参加いただき、申請した活動計画についてプレゼンテーションを行っていただきます。会場までの移動等も含め詳細については別途相談させていただきます。

最終選考の流れ：

プレゼンテーション：10分、選考委員会との質疑応答：5分

8. 選考基準

- ・ 新たな取り組みの提案や独創性があるか
- ・ 患者さんのニーズを把握、分析し、具体的な活動内容になっているか
- ・ 実現の可能性があるか（適切なスケジュール、予算等）
- ・ 他の団体に参考になるなど社会への影響が期待できるか
- ・ 適切な組織運営や活動を実施している団体か（過去の実績等）

9. 選考結果の通知

1次選考の結果は11月上旬に電子メールにてお知らせします。最終選考は12月2日に東京都内で開催する患者・市民大集会にて行い、結果を発表します。

尚、選考結果の理由等に関するお問合せには応じかねますので、ご了承ください。

10. 助成決定団体にご協力いただくこと

- ・ 本プログラム活動の周知活動にご協力いただきます。団体名、活動内容、助成金額を当社のウェブサイト、プレスリリース等で公表され、本プログラム内容について報道機関等で取り上げられる可能性があります。
- ・ 活動開始時、半年後に実施するミーティングで活動計画について説明いただきます。また、活動終了後に活動報告を行っていただく予定です。

11. スケジュール

2024 年

8 月 29 日	オンライン説明会 (18:00~19:00)
8 月 26 日~9 月 30 日	応募期間
10 月 1 日~10 月 31 日	審査期間
11 月初旬	第 1 次選考結果通知
11 月中旬	第 1 次選考通過団体向けセミナー
11 月下旬	最終選考用プレゼンテーション資料の提出
12 月 2 日	最終選考

2025 年

1 月~12 月	助成金対象期間
1 月上旬~中旬	初回面談、助成金振込
7 月頃	中間面談
12 月	活動報告

12. 個人情報

ご提供いただいた個人情報は適切に管理し、本プログラムの審査及び運営の目的以外には使用しません。

13. お問い合わせ先

患者の声を届けよう支援プログラム事務局（一般社団法人新時代戦略研究所内）

Eメール：ppcip@inesjapan.com